

みなさま、こんにちは。

奈良県重症心身障害児者支援センターでは、重症心身障害児者、医療的ケア児等とご家族、関係機関のみなさまとの連携を大切にしながら、相談支援や情報提供、研修・交流の機会づくりなど、さまざまな活動に取り組んでまいりました。

令和7年度のセンターの活動や開催した研修の一部をご報告させていただきます。

今後も、地域の中で重症心身障害児者、医療的ケア児等とご家族が安心して暮らせるよう、関係機関と連携しながら支援の充実に努めてまいります。

奈良県重症心身障害児者支援センター

5月

## 医療的ケア児等コーディネーター フォローアップ研修

びわこ学園障害者支援センターびわりん/滋賀県重症心身障害児者・医療的ケア児等支援センターこあゆの増野様を講師にお招きし、「社会資源の少ない地域での日中活動支援を考える」をテーマに22名のコーディネーターの皆さまとピカジップ法を用いた事例検討会を実施しました。

参加者同士が順番に質問を重ねながら事例について理解を深め、支援の在り方について多角的に検討しました。

9月

## 医療的ケア児等支援者コーディネーター フォローアップ研修（摂食嚥下編）

日頃から『STによる嚥下の評価や支援を受けたい』『食事介助に関しての工夫が知りたい』といった声をいただいていたことから、摂食嚥下・食事介助に関する理解を深める研修会を開催しました。

1回6～8名と少人数で実施し、参加者同士が実践的に学びあえる機会となりました。全体で26名の方にご参加いただき現場に活かせる学びを深めることができました。

・参加者の感想(一部)

食事する上での姿勢や食事の形態、注意点すべてにおいて学びになりました。

12月

## 医療的ケア児等支援者コーディネーター フォローアップ研修

午前の部では、「医療・保健・福祉がつなぐ支援の実践」をテーマに実践報告を行いました。医療機関のMSW、行政の保健師、相談支援専門員のそれぞれの立場から、各職種の業務内容と合わせて、事例に基づき多職種間における連携の実践についてご報告いただきました。

午後の部では、医療的ケア児・者を受け入れている、または受け入れ可能な事業所について情報を整理し、地域における支援体制の見える化を図りました。

8月

## 医療的ケア児等コーディネーター 養成研修

9月

令和7年度医療的ケア児等コーディネーター養成研修を実施しました。本研修は国のカリキュラムに基づき、講義および演習を通して、地域における支援体制や関係機関との連携について体系的に学ぶ内容で構成されています。

演習では、事例検討等を行い、参加者同士の意見交換を通して実践的な理解を深める機会となりました。

研修の最後には、受講者の皆様に研修を通しての感想や、コーディネーターとして大切にしたいことをそれぞれ記入していただきました。それらを「木の实」に見立て、ひとつの”コーディネーターの木”として掲示し、学びや思いを共有しました。



※医療的ケア児等コーディネーターとは、医療的ケア児等とご家族に対して、保健や医療・福祉・教育などの必要なサービスを総合的に調整し、提供に繋げる役割を担う人のことです。

当センターでは、相談支援や関係機関との連絡・調整に加え、人材育成にも取り組み、医療的ケア児等コーディネーターをはじめとする支援人材の育成や研修を実施しています。

## 関係機関の連絡・調整

7月 (重症心身障害者が通う)  
生活介護事業所連絡会

11月 医療型短期入所事業所  
連絡協議会

R8.1月 障害児通所支援事業所  
連絡会



## その他

- ・新規事業所の見学・視察 3か所
- ・医療的ケア児等の支援体制に関する情報交換 6市町訪問
- ・自立支援協議会参加 3か所
- ・退院・退所前カンファレンス 14件
- ・ケース会議 5件